

第 12 章 方法市長意見書等を総合的に検討して
方法書の内容を変更した事項

第12章 方法市長意見書等を総合的に検討して方法書の内容を変更した事項

令和3年6月に提出した（仮称）旧上瀬谷通信施設公園整備事業 環境影響評価方法書（以下、「方法書」とします。）に対する方法市長意見書及び令和4年7月に提出した事業内容等修正届出書に対する環境影響評価審査会からの附帯意見等を総合的に検討し、方法書の内容を変更した事項は、表 12.1 に示すとおりです。

表 12.1(1) 方法書の内容を変更した事項

項目	方法書からの変更点	準備書での記載概要	準備書該当ページ
対象事業の 計画内容	事業者の氏名	代表者の氏名を更新しました。	p. 2-1
	対象事業の種類、規模	本事業の区域の拡張を踏まえ、敷地面積及び形質変更区域面積を約 64.5ha に変更しました。	p. 2-1
	対象事業実施区域	本事業の区域の拡張を踏まえ、対象事業実施区域の範囲を変更しました。	p. 2-2 以降の全ての関係箇所
	対象事業の目的及び必要性	関連事業の計画の深度化により、表現の一部を見直しました。	p. 2-4
	土地利用構成	関連事業の計画の深度化により、土地利用構成を修正しました。	p. 2-5
	対象事業の内容	「（仮称）旧上瀬谷通信施設公園基本計画（案）（以下、「公園基本計画（案）」とします。）」に基づき、整備方針を修正しました。	p. 2-6～ p. 2-7
	公園の地区構成と主な施設	公園基本計画（案）に基づき、地区構成を修正しました。	p. 2-8
	施設配置計画	公園基本計画（案）等に基づき、施設配置計画及び環境配慮事項を修正しました。	p. 2-9～ 2-20
	動線計画	公園基本計画（案）に基づき、動線計画を修正しました。	p. 2-21～ 2-23
	今後のスケジュール	本事業及び関連事業の計画の深度化により、スケジュールの一部を修正しました。	p. 2-24
	工事概要等	事業計画の深度化に伴い、工事概要等及び工事工程表を修正しました。	p. 2-25～ 2-28
	工事用車両の走行ルート	方法市長意見書を踏まえ、工事用車両の専用出入口を示しました。	p. 2-26、 2-29～2-30
工事排水計画	事業計画の深度化に伴い、工事排水計画を追記しました。	p. 2-27	

表 12.1(2) 方法書の内容を変更した事項

項目	方法書からの変更点	準備書での記載概要	準備書 該当ページ
対象事業の 計画内容	地球温暖化対策	事業計画の深度化に伴い、地球温暖化対策を修正しました。	p. 2-31
	生物多様性の保全	横浜市環境影響評価審査会での指摘を踏まえ、表現の一部を見直しました。	p. 2-31
	緑の保全と創造	横浜市環境影響評価審査会での指摘を踏まえ、表現の一部を見直しました。 また、事業計画の深度化に伴い、グリーンインフラの展開及び緑地面積を追記しました。	p. 2-32～ 2-37
	計画を策定した経緯	本事業の区域の拡張を踏まえ、計画を策定した経緯を加筆しました。	p. 2-38
方法書手続き及び事業内容等修正届出書手続きの内容を追記しました。		p. 2-39～ 2-41	
地域の概況及び 地域特性	全般	方法書の公告・縦覧以降、既存資料が更新されたものについては、既存資料の時点更新を行いました。	p. 3-1～ 3-172
環境影響要因の 抽出及び環境影響 評価項目の選定	環境影響評価項目 の選定	方法市長意見書を踏まえ、環境影響要因「建設機械の稼働」、「工事用車両の走行」、「施設の運営」に係る環境影響評価項目として「温室効果ガス」を選定しました。	p. 5-1～ 5-3、5-6
		環境影響要因「施設の運営」に係る環境影響評価項目として「生物多様性」を選定しました。	p. 5-2、 5-6
		環境影響要因「建設行為等」に係る環境影響評価項目として「公共用水域の水質」を選定しました。	p. 5-2、 5-3
	環境影響評価項目 の選定の理由	横浜市環境影響評価審査会での指摘を踏まえ、「生物多様性」の選定した理由・選定しない理由の表現の一部を見直しました。	p. 5-3、 5-6

表 12.1(3) 方法書の内容を変更した事項

項目	方法書からの変更点	準備書での記載概要	準備書 該当ページ	
環境影響評価	全般	調査	土地区画整理事業において実施された現地調査の結果を引用した項目は、「既存資料（区画整理）」として整理しました。	p. 6-1、 6. 1-1 以降 の全ての関係箇所
	温室効果ガス	調査、予測及び評価等	方法市長意見書を踏まえ、「温室効果ガス」の調査、予測及び評価等を追加しました。	p. 6. 1-1 ～6. 1-25
	生物多様性 (動物)	予測	横浜市環境影響評価審査会での指摘を踏まえ、動物の予測地域・地点及び予測方法を変更しました。	p. 6. 2-110 ～6. 2-111
		予測及び評価	横浜市環境影響評価審査会での指摘を踏まえ、環境影響要因「施設の運営」に伴う動物の予測評価を追加しました。	p. 6. 2-110 ～6. 2-124
	生物多様性 (植物)	予測	横浜市環境影響評価審査会での指摘を踏まえ、植物の予測地域・地点及び予測方法を変更しました。	p. 6. 3-34 ～6. 3-35
		予測及び評価	横浜市環境影響評価審査会での指摘を踏まえ、環境影響要因「施設の運営」に伴う植物の予測評価を追加しました。	p. 6. 3-34 ～6. 3-41
	生物多様性 (生態系)	予測	横浜市環境影響評価審査会での指摘を踏まえ、生態系の予測地域・地点及び予測方法を変更しました。	p. 6. 4-19 ～6. 4-20
		予測及び評価	横浜市環境影響評価審査会での指摘を踏まえ、環境影響要因「施設の運営」に伴う生態系の予測評価を追加しました。	p. 6. 4-19 ～6. 4-36
	水循環 (湧水の流量)	調査、予測及び評価	本事業の区域の拡張及び方法市長意見書を踏まえ、本事業で実施する調査地点（地点1～6）及び土地区画整理事業で実施した調査地点（地点7～8）を追加しました。	p. 6. 5-4 ～6. 5-24
	水質・底質（公共用水域の水質）	調査、予測及び評価等	事業計画の深度化に伴い、「水質・底質（公共用水域の水質）」の調査、予測及び評価等を追加しました。	p. 6. 8-1 ～6. 8-31
地域社会	予測	方法市長意見書を踏まえ、「来園車両等の走行に伴う交通混雑（自動車）」の予測地点（地点8、9）を追加しました。	p. 6. 11-47 ～6. 11-62	
景観	調査、予測及び評価	方法市長意見書及び附帯意見を踏まえ、圍繞景観の調査、予測及び評価を追加しました。	p. 6. 12-3 ～6. 12-22、 6. 12-25 ～6. 12-56	

